

令和 3年度

事務事業評価表 (令和 2年度 の実績評価)

記入年月日
令和 3 年 4 月 21 日

事務事業名		河川水質監視事業(水質監視員)				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	050803000234
						単独/補助	単独	所属課	030301
政策体系	総合計画の施策名	0508		生活環境の保全				課長名	生活環境課
	政策名	05		快適な暮らしのまちづくり				グループ	環境公害対策G
	施策名	08		生活環境の保全				担当者名	
	手段名	03		③公害防止活動の推進					
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	04	01	04	01	00	公害対策事業		
法令根拠	桜川市水質監視員設置要綱								
[Do] 1. 事務事業の現状把握(その1)						← 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

手 段	①事務事業の概要(事務事業の全体像)		②担当者が行う業務の内容・やり方・手順	
	霞ヶ浦・北浦流域の水質汚濁、ごみの不法投棄等環境悪化の発生状況を的確にとらえる。また水質汚濁の未然防止を啓発し、地域住民の水質汚濁に関する意思を行政に反映させるため、水質監視員制度を設け水質保全対策の効果的推進を図る。		会議(監視員研修会)の開催。 監視員による監視活動報告件数の集計。 水質汚濁事故調査及び原因の究明。看板等の設置。 監視員報酬の支払い(15,000円×21名=315,000円)	

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移								
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	01年度 (実績)	02年度 (実績)	03年度 (計画)	04年度 (目標)	05年度 (目標)	
霞ヶ浦・北浦流域河川のパトロール、通報の際の現地確認及び対応。	パトロール実施日数	日	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	
	不法投棄看板設置本数	本	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00	
	水質監視員研修会の参加人数	人	21.00	21.00	21.00	21.00	21.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	01年度 (実績)	02年度 (実績)	03年度 (計画)	04年度 (目標)	05年度 (目標)	
市内の河川(一級河川・砂防指定地)	市内の河川数	本	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	01年度 (実績)	02年度 (実績)	03年度 (計画)	04年度 (目標)	05年度 (目標)	
河川・湖沼の水質状態の把握。不法投棄の防止。	水質汚濁の通報件数	件	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

(3) 投入量(事業費)の推移		01年度 (実績)	02年度 (実績)	03年度 (計画)	期間限定 総投入量
投 入 量	事業費 財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0
		県支出金	千円	0	0
		地方債	千円	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0
		その他	千円	0	0
		一般財源	千円	332	332
	事業費計(A)	千円	332	332	332
	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	

事 業 費 の 内 訳	02年度事業費 実績(千円)		03年度事業費 予算(千円)	
	07 報償費	315		
	10 需用費	17		
	合 計	332	合 計	332

事務事業名	河川水質監視事業(水質監視員)	事務事業No.	50803000234	所属課	生活環境課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
霞ヶ浦・北浦流域における水質汚濁、ごみの不法投棄等、環境悪化の発生状況を的確に捉え資質汚濁を未然に防止し、水質保全対策の効果的な推進を図る。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
特になし。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 水質監視員からの通報で、水質汚濁の早期対応ができ未然防止につながっている。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 地域住民の水質汚濁に関する意向を充分行政に反映させるため、水質監視員制度を設け水質保全対策の効果的な推進を図る。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 水質監視員は、適正に職務を遂行している。
公平性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 水質汚濁の未然の防止が困難になる。
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 他に類似事業がない。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 必要最小限の経費であるため、削減は難しい。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市内の全河川が対象としているため公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)														
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	水質監視員からの通報で、水質汚濁の早期対応ができ未然防止につながっている。														
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)														
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる														
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td rowspan="2">向上維持低下</td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> </table>		成果	向上維持低下	コスト			削減	維持	増加			○	X	X
成果	向上維持低下	コスト														
		削減	維持	増加												
		○	X	X												
		(6) 事務事業優先度評価結果														
		成果優先度評価結果 ①														

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)	
課長確認後の評価		確認欄	
<input checked="" type="checkbox"/> A	A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>	